



2020年7月10日

各 位

会 社 名 株式会社 セキド
代表者名 代表取締役社長 関戸 正実
(コード：9878、東証第二部)
問合せ先 取締役執行役員管理部長 弓削 英昭
(TEL. 03-6300-6335)

「流通株式時価総額」に係る猶予期間入りに関するお知らせ

2020年3月20日時点の当社株式の流通株式時価総額が有価証券上場規程第601条第1項第2号b本文に定める所要額(5億円)未滿となり、当社株式が「流通株式時価総額」に係る猶予期間入りしたことが、株式会社東京証券取引所より発表されましたのでお知らせいたします。

記

1. 猶予期間

2020年3月21日から2021年3月20日まで

2. 今後の見通しについて

当社は、現在、2020年4月30日に発表した2021年3月期から2023年3月期までの「中期経営計画」に取り組んでおります。その中で、抜本的事業構造の見直しを行い、2021年3月期をその転換期とし、ファッション店舗販売事業は、徐々に規模を縮小させつつ、利益率の改善と営業キャッシュ・フローの改善に注力し、2020年3月期より取り組みを開始した新規事業である美容事業と人材事業を育成することで、「収益の三本柱」の確立を目指すことといたしました。

財務面では、数次にわたるリストラクチャリングを経て、毀損した純資産の建て直しと過去に経験のない新型コロナウイルス感染症という経営に対する新たな脅威への対応を図るため、2020年5月27日開催の取締役会において、第三者割当による第4回乃至第6回新株予約権(行使価格修正条項及び行使停止条項付)の発行及び割当先との間で新株予約権買取契約を締結することを決議し、2020年6月12日付で新株予約権買取契約を締結しております。本新株予約権の行使により純資産の補強と資金の流動性向上を図っているところでございます。

今後とも当社は、収益力の向上と財務基盤の安定化に努め、東京証券取引所における上場を維持してまいりたいと考えております。

株主の皆様をはじめ関係者の皆様には、多大なご迷惑とご心配をおかけいたしますが、引き続き格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上